

五霞 議会だより



No.166



「キラリ☆五霞町～快適で居心地のよいまち～」
実現に向けて私たちからの提案

令和4年度五霞町中学生議会

- 令和4年第4回定例会・令和5年第1回臨時会
- 常任委員会
- ここが聞きたい一般質問
- 特集 中学生議会
- 議会トピックス・令和5年第1回定例会(3月)の予定



「議会だより」を
スマートフォンな
どで見ることが
できます。

令和4年第4回定例会 (12月)

開会

12月5日	○議案等の上程・委員会付託等
12月6日	○経済建設委員会(付託議案審査) ○総務文教委員会(付託議案審査)
12月8日	○一般質問(4名)
12月12日	○委員長報告・質疑・討論・採決

閉会



審議結果

議案番号	件名	結果
議案第60号	五霞町一般職の任期付職員の採用等に関する条例 専門的な知識・経験等を有する部外人材の活用を図るための条例の新規制定	全員賛成
議案第61号	五霞町公益的法人等への職員の派遣等に関する条例 地方公共団体の事務、事業と密接な関連を有する公益的法人への職員派遣手続きについての条例の新規制定	全員賛成
議案第62号	五霞町会計年度任用職員の給与、費用弁償、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例 茨城県の最低賃金引き上げに伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第63号	五霞町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例 行政手続きの押印見直しに伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第64号	五霞町議会議員及び五霞町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例 公職選挙法施行令の改正に伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第65号	五霞町医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 所得制限の撤廃に伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第66号	五霞町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 公共下水道事業及び農業集落排水事業への地方公営企業法適用のための一部改正	全員賛成
議案第67号	令和4年度五霞町一般会計補正予算(第5号) 補正額 7,811万3,000円増 補正後総額 52億2,458万7,000円	全員賛成
議案第68号	令和4年度五霞町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 財源振替のみ	全員賛成
議案第69号	令和4年度五霞町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 補正額 577万円増 補正後総額 2億2,479万1,000円	全員賛成
議案第70号	令和4年度五霞町水道事業会計補正予算(第3号) (収益的収入及び支出)それぞれ784万2,000円増額	全員賛成

令和5年第1回臨時会 1月20日に臨時会を開催しました。

審議結果

議案番号	件名	結果
議案第1号	工事請負契約の締結について(五霞町立統合小学校及び小中一貫教育施設整備工事 本体工事) 契約方法 指名競争入札 契約金額 7億4,250万円 契約者 埼玉県行田市桜町1丁目5番16号 小川工業株式会社 代表取締役 小川 貢三郎	全員賛成
議案第2号	令和4年度五霞町一般会計補正予算(第6号) 補正額 447万3,000円増 補正後総額 52億2,906万円	全員賛成

常任委員会 Q & A

五霞町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

- Q 任期付職員の年齢制限はあるのか。
- A 年齢制限の定めはありません。
- Q どのような方を採用するのか。
- A 募集はなく、防災に関する専門職の採用を予定しています。避難所開設や災害対応の経験がある方で内閣府認定の地域防災マネージャーの資格を有する方を採用する予定です。
- Q 任期は。
- A 3年程度を予定しています。
- Q 採用するにあたり、新規部署の設置は考えているのか。
- A 新規部署設置の予定はありません。既存の生活安全課への配置を考えています。
- Q 短時間勤務職員の給与の規定は。
- A 再任用職員と同様に別の給与体系となっています。扶養手当、住居手当については支給がありません。

- Q ふるさと応援寄附金の返礼品の周知等、現在の状況は。
- A ふるさと納税の返礼品は、5つのサイト（さとふる、ふるなび、ふるさとチョイス、楽天、セゾン）また、町公式ホームページからも確認ができます。
現在、お米の返礼品等、更に品数を増やせるよう取り組んでいます。



公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について

- Q 公益法人等への町職員派遣予定はあるのか。
- A 公益法人については、現在、社会福祉協議会に職員を1名派遣しており、営利法人については現時点で派遣の予定はありません。
- Q ごかみらいLabについてはどうか。
- A 五霞町職員としての業務の一環で営利業務に携わらない形での派遣を行っているため、今回の条例には当てはまりません。
- Q 町職員の定数には影響はないのか。
- A 職員の定員管理計画の一環で派遣をしているため、影響はありません。

- Q 道の駅の設備等の修繕費が一般財源から支出されているが、見直したほうが良いのでは。
- A 町で設置した施設やそれに付随する設備については町の一般財源により修繕等を行っています。
現在、道の駅ごかのあり方について検討をしておりますので、経費負担についても併せて十分に検討を行っていきたいと考えています。



- Q 森林環境譲与税とは。
- A 森林の整備に関する人材育成・担い手の確保、木材の利用促進や普及啓発等の施策に充てる国からの譲与税です。





問 ※区域指定の目的は

答 既存集落の維持・保全や定住人口減少の抑制等を目的としている

土地の有効活用により、町の人口減少施策に影響が及ぶと判断しているが。

問 今後の人口減少対策をどう展開するのか。

まちづくり戦略課長 ハード事業、ソフト事業、情報発信を1つの政策パッケージとして取り組んでいきたいと考えています。

問 特に関連する課が連携して推進することが成功につながると思うが。

都市建設課長 ハード面において、土地の有効活用が進むよう「売りたい」、「買いたい」をマッチングする仕組みづくりや、町内に散在する利用頻度の低い公有地にPFI事業

(民間資金活用事業)による地域優良賃貸住宅の整備ができないかなどの検討を行います。第6次五霞町総合計画における重点プロジェクト「活力あるまちづくり戦略」の実現に向け、子育て世帯等の移住・定住施策を積極的に図っていきたく考えています。

まちづくり戦略課長 ソフト面において、令和5年度以降の新たな取組として、国民健康保険の特定健診や後期高齢者医療の健康診査における自己負担をなくし、無料化していく予定です。子育て世代に向けては、医療福祉制度(マル福)の所得制限を撤廃し対象者を増やすことで、子育てしやすい環境の実現を目指し

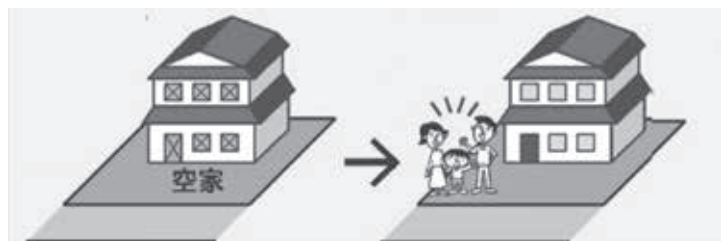
ます。また、一人でも多くの方に移住していただけるよう、子育てや教育等に関するPR動画や小冊子を作成し、町の魅力発信に努めていきます。

町民税務課長 結婚支援対策については、全国的に未婚化・晩婚化が進んでいる中、「3市3町広域連携結婚支援協議会」や「いばらき出会いサポートセンター」などと連携して事業を行っているところです。コロナ禍においては、時間や場所にとらわれないAIマッチングシステムや婚活アプリなどに需要が移行し、成婚率を好調に伸ばしています。今後も結婚活動の選択肢を増やす支援を行っていきたく考えています。

区域指定制度のイメージ



区域内の農地も宅地として活用できます。



空き家を売却したり、賃貸住宅として貸すこともできます。
※指定区域内において、要件を満たす場合に可能となります。

※区域指定・・・市街化調整区域内であっても、基準を満たし県の指定を受けた区域において、申請者の出身要件を問うことなく誰でも住宅や一定の小規模な店舗・事務所などの立地を許可の対象とするもので、集落の維持や活性化が期待できます。既存住宅の改築も可能となり、空き家対策になるなど、土地活用の幅も広がります。

【お問い合わせ】
都市建設課 ☎(84)3347



問 町避難場所等で避難者のトイレ対策は

答 避難所等の体制づくりで整備していく

2016年に発生した熊本地震では、避難所のトイレ事情によるストレスが被災者（特に女性）の体調不良の要因になったと報告されている。また、情報・防災ステーションごかは水害等で800台以上の車避難が可能であり、トイレ事情が懸念されるが。

問 情報・防災ステーションや指定避難所の避難者用トイレの現状及び今後は。

生活安全課長 情報・防災ステーションは表-1のとおりです。避難者用ポータブルトイレは組み立て式で、1回使用する度に排泄物を包装するものです。また、隣接駐車場は、台風シーズ

ン期間、仮設トイレを設置していますが、合わせてポータブルトイレ、トイレテント等資材を現地配置します。なお、指定緊急避難所、避難場所はポータブルトイレ及び個別包装式小袋を備蓄し、発災後使用します。今後も汲取り、汚物処分等、事前準備を含め災害への備えに努めていきます。

表-1 情報・防災ステーションごか及び隣接駐車場トイレ配備状況

場所 状況	情報・防災ステーションごか		情報・防災ステーションごか隣接駐車場
	平常時	発災時	台風シーズン及び発災時
トイレ配備	既存水洗トイレ	既存水洗トイレ (断水時使用不可)	簡易式水洗式トイレ(便槽450L)仮設
	男性用(小)×2箇所	組み立て式トイレテント 個別包装式のポータブル トイレ	男性用×4基
	男性用(大)×1箇所		女性用×4基
	女性用×2箇所		予備(水害発災時) 組み立て式トイレテント 個別包装式のポータブルトイレ
多目的×1箇所			
駐車台数	100台		786台

備考 指定緊急避難所、指定避難場所(水害時14箇所、地震時17箇所)

参考数値(質問者調査)

①日本人の排泄量【発生活污水】=1人あたり1日1.7L程度(排便150~200g+排尿1,500cc.)

②簡易式水洗式トイレの計画汚水量【発生活污水】=1人あたり1日3~4Lを見込む。



組み立て式
トイレテント

問 複合庁舎の防災計画は

答 業務継続に重点をおき防災対策を検討している

計画中の庁舎は重要な施設、しっかりとした防災対策を施すべきだが。

問 複合庁舎の防災構想は。

総務課長 ①耐震性を有す2階建て以上②災害対策活動拠点③非常時の通信及び電源設備を有する以上を踏まえ検討しています。

問 町職員の災害応急対応は

答 災害に応じ段階的に配備区分及び配備体制を規定している

五霞町地域防災計画で職員の参集動員の記述があるが。

問 職員の災害応急対応は。

生活安全課長 職員がとるべき行動は表-2のとおりです。避難所は施設毎に職員を指定

し、円滑な開設ができるよう定期的に訓練をしています。

町長 自助、共助、公助を連携させることが重要であり、平時の住民への防災教育や職員訓練を通じ、体制整備をし

てまいります。有事に際しては、本部長として「住民の命を守る」を最優先に、速やかな避難勧告の発令、自衛隊等への応援要請を行います。

表-2 震災対策時職員の配備区分及び配備体制(参集訓練実施)

配備区分	体制区分	配備人員
震度4を記録したとき	連絡配備体制	生活安全課職員7名が参集
震度5弱を記録し、災害の発生の恐れがあるとき	第1警戒配備体制	職員31名が参集
震度5強を記録したとき	第2警戒配備体制	職員55名が参集
地震により相当程度の局地災害が発生したとき、又は本部長が必要と認めたととき	第1非常配備体制	全職員の参集
震度6弱以上を記録したとき	第2非常配備体制	
地震により大規模な災害が発生したとき、又は大規模な災害が発生したとき	第3非常配備体制	



問 世界平和統一家庭連合(旧統一教会)と町との関係について

答 過去3年間において団体への支出や団体からの寄附、承認行事等はなかった

まず、自ら関係性を明らかにすべき。

問 町の事業等で後援、共催、金品の寄附行為などについて、当該団体との間に関係の有無はあったか、調査を要請する。

総務課長 現時点で確認できた範囲でお答えします。総務課所管では、過去3年間における町長交際費、町事業等での後援、共催、寄附採納等の実績を確認したところ、当該団体等への支出や団体等からの寄附、承認行事等はありませんでした。今後とも交際費の支出、後援名義での使用承認申請や寄附行為などがあった場合には、必要に応じて団体が設立された趣旨や目的、あるいは構成員など、活

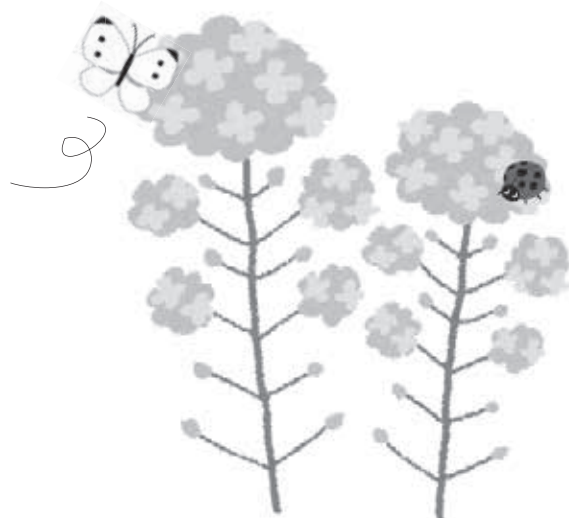
動実態や内容がわかる書類の提出を求めるなど慎重に判断していきます。総務課以外については、各課に調査依頼し、確認していきます。

教育次長 教育委員会所管について、過去3年間の教育長交際費、後援、共催、寄附採納及び学校の授業等で実施している外部講師等についての実績を確認したところ、当該団体への支出や当該団体からの寄附、承認行事、外部講師の派遣等はありませんでした。後援名義使用の手続については、申請書を受理後、教育委員会事務局で目的や活動内容を精査の上、教育委員会定例会において承認を得る手続となっており、今後とも慎重に判断していきます。

問 町長と当該団体等との関係の有無についても確認したいので調査を要請する。

町長 当該団体と私自身の関係について、会合への出席や祝電等の送受、金品の寄附行為などは、私の知り得る範囲ではございません。今後とも動向をしっかりと注視し、町民に疑念を抱かれることがないように対処してまいる考えです。

補足 質問者である私は、私自身の知る範囲において当該団体との関係はありません。





問 学校教育について

答 質の高い教育を提供し、魅力ある学校づくりを進めていく

令和6年度に町立小学校が統合し、小中一貫教育が実施される。教育環境の変革期を迎えようとしているが。

問 児童・生徒数の現状は。

教育次長 東小175名、西小138名、中学校171名、合計484名です。

問 教育を担う教職員の現状は。

教育次長 東小18名、西小15名、中学校23名です。このほか、町雇用の会計年度任用職員や外国語指導員が勤務しています。不足は生じておりません。

問 国の情報教育推進によるオンライン授業のメリット・デメリットは。

教育次長 メリットは、コロナ感染による出席停止や不登校に対応した学習が可能になったこと、オンラインによる工場見学や外部講師の講座が実施できるようになったことなどです。デメリットは、通信環境の影響で授業が中断する場合があること、視力の低下、目の疲れ、適切な利用方法を実施しないと思考力・想像力の低下につながる可能性があることなどです。

問 これから受験期を迎えようとしています。進学推進について。

教育次長 中学校における令和3年度の進学率は98%で、茨城県立7名、埼玉県立31名、私立14名でした。キャリア教育として職業観・勤労観にも触れながら、どのように生きるのかを考える指導を行っています。

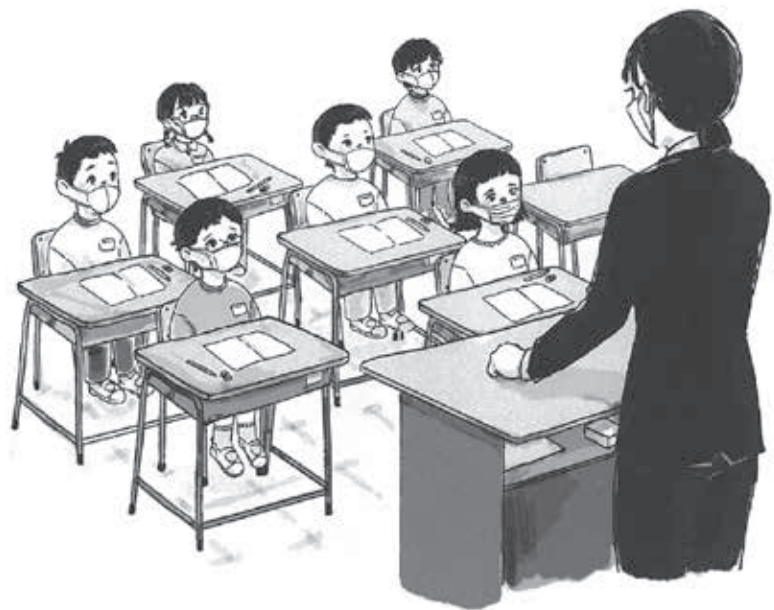
問 小中一貫校の開校について。

教育長 令和6年度の小学校統合に向けて準備を進めています。統合と同時に小中一貫教育をスタートさせる予定です。義務教育9年間を連続

した教育課程とし、小・中の相互乗り入れ指導や異学年交流等さまざまな工夫をした取組が可能となります。

問 部活動の推進について。

教育長 中学校では、人数が集まらず休部になることがあり、好きなことを思い切り経験させたい思いですが、現実的に苦しい選択を迫られているところです。小中一貫教育では、小学校高学年の部活動交流などで活性化につながるよう検討していきます。



イラスト提供:伊藤議員



令和4年度五霞町中学生議会を11月22日に開催しました。中学生からの提案内容を紹介합니다。(内容は要約して掲載します。)

本町のまちづくりの目標「キラリ☆五霞町～快適で居心地のよいまち～」実現に向けて私たちからの提案をテーマに、五霞町の近い将来を担う中学生の視点から、これからのまちづくりについて考え、町へ提案と質問を行いました。事前に各クラスで話し合い、まとめた考えを中学生議員が2人一組で登壇し、クラスを代表して発表しました。また、議長・副議長が前半・後半で交代やタブレットを用いての提案を行うなど、新たな取り組みも導入しました。

(前半の部) 議長 2年2組 よしざわゆずは 吉澤柚華さん 副議長 2年1組 そのだりょうすけ 園田諒介さん

「五霞東小学校と空き家の使い道に関する提案」

1年2組 こざわみなみ 小澤実菜心さん
ほそいかなと 細井奏音さん

1. 東小学校を宿泊施設にする

町に宿泊施設を作ること、町内で夜遅くまで働く人を支えたいと考えました。校庭はスポーツ施設にすることで、幅広い年代の人たちが体を動かす場となり、町も活気づきます。また、災害時には避難所としても活用できます。

2. 空き家をカフェにする

カフェは、お年寄りから若者まで楽しめます。夜はお酒を飲める場所にすることで仕事帰りの安らぎの場にもなります。近くにあることで、お年寄りの方がゆっくりくつろぐことができます。

「商業施設などの暮らしを便利にする提案」

1年1組 すずきまさと 鈴木時人さん
まつもとゆうが 松本優我さん

1. 暮らしを豊かに、みんなが楽しむまちづくりをする

町には田んぼや畑がありますが、お店はコンビニくらいしかありません。大きなスーパーや遊び場、病院などがあるとよいと思います。五霞町での暮らしを便利にするために必要なものは、ショッピングモールや遊び場などの商業施設です。将来、頑張って私たちの思っている理想の五霞町にしたいです。

「公共施設を建てて、五霞町をより住みやすい町にする提案」

2年2組

そ た は や と
曾田颯人さん
ます だ な み か
増田奈美佳さん

1. 五霞町の公園を整える

公園はたくさんの方が利用でき、訪れた人は気分転換にもなります。町の公園をきれいに管理し遊具などを充実させることが必要です。

2. 公共交通機関を普及させる

駅を作ることで快適に移動ができます。バス停を増やすことで利用しやすくなり利用が増えます。

3. 図書館や自習室など、広く充実した施設を設ける

図書館に本を豊富に置くことで、利用者のニーズに応えられます。誰もが利用できる広くきれいな施設にすることでリラックスしながら利用できます。また、Wi-Fiなどを整備することで利用がしやすくなります。

「五霞町の暮らしを安心・安全にする提案」

2年1組

ふ じ ぬ ま し い め
藤沼新芽さん
や ま も と き き
山本紗己さん

1. 防犯灯を増やす

夜道が明るくなり、より安全に生活を送ることができます。そして、町全体が明るくなることで犯罪が起きにくくなり、より安心・安全に生活ができるようになると思います。

2. 道路や歩道を補修する

町にはご高齢の方が多く、道路や歩道を補修すれば、転倒防止につながります。

3. 雑草を少なくする

雑草が高く横に伸びることで視界が悪くなり、事故などの危険があります。しかし、大雨が降った時は、雑草があることで土が流れず、道路の陥没や崩壊を防ぐ役目もあるため、路肩の雑草は短く残すなどの対策をするのはいかがでしょうか。

傍聴席からのメッセージ

五霞町教育委員会委員の皆さんや中学生議員の保護者の皆さんからいただいたメッセージの一部をご紹介します。

中学生議員の皆さんが、町をより良くするためにそれぞれしっかりとした意見を持っていることに感心しました。この子供たちが将来の五霞町を引っばっていく人材になってくれたらと切に願います。(教育委員)

五霞町をより良くするために各クラスの意見をまとめ立派に提案する姿はすばらしかったです。「自分たちにもできること」を改めて考えるきっかけになったと思います。(保護者)

議場という場で緊張感の中、自分たちの思いを発言することができ、中学生議員は学び、成長したと思います。(保護者)

研修報告

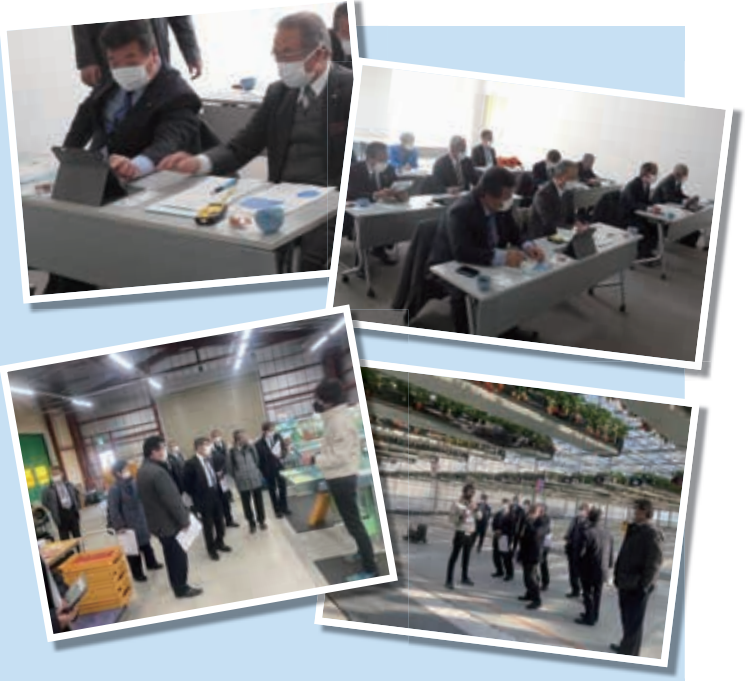
視察項目

- 八千代町議会 タブレット端末の導入経緯と効果について
- 農業施設 アグリサイエンスバレー常総での取り組みについて
(グランベリー大地)

1月26日、八千代町議会及びアグリサイエンスバレー常総の視察研修を実施しました。

八千代町議会では、令和3年度から議会活動に導入しているタブレット端末での議案書や会議資料のペーパーレス化、議員への連絡やスケジュールの管理ツールとしての活用を研修しました。

また、アグリサイエンスバレー常総ではグランベリー大地の国内最大規模のリフト式イチゴ栽培施設を見学し、今後の第6次産業への見通し等を研修しました。



樋下周一郎議員

茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会 議長に就任

2月15日に開催された茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会第1回定例会において、樋下周一郎議員が同議会議長に就任されました。

令和5年 第1回定例会（3月）の予定						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 本会議 (開会)	4
5	6 常任委員会	7 常任委員会	8 予算特別委員会	9 予算特別委員会	10 予算特別委員会	11
12	13 休会	14 一般質問	15 一般質問	16 本会議 (閉会)	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ライブ中継

※開会日・一般質問・閉会日のみ

ライブ中継は、役場庁舎1階小会議室もしくは2階委員会室にて、ご自由にご覧いただけます。お気軽にお立ち寄りください。

YouTube 録画配信

本会議の様子を録画して配信をしています。

YouTube

「五霞町議会公式チャンネル」



※日程は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局へお問い合わせいただくか、町公式ホームページをご確認ください。
※本会議を傍聴の際は、マスクの着用をお願いします。また、傍聴者多数の場合は、別室からライブ中継でご視聴いただく場合があります。

編集後記

編集委員 小野寺宗一郎

この季節は旅立ちの時期であり、入学や就職を機に五霞町を離れる方もいるでしょう。新型コロナウイルスが終息しない状況の中、慣れない土地での新しい生活に不安を感じることもあるかもしれません。しかし、遠く離れていてもこの町にはあなた達を応援し続けてくれる家族、友人、恩師といった大切な方々がいらっしゃいます。たくさんの方からの応援を背に、新たな舞台で一杯輝いてください。そして将来、成長した姿で五霞町に戻って来てくれたらこれ以上に嬉しいことはありません。



広報編集特別委員会

委員長 黛 丈夫
副委員長 江 森 美佐雄
委員 新 井 庫
植 竹 美智雄
山 本 芳 秀
小野寺 宗一郎

